

「feel NIPPON」か、商工会議所とつきあってると、いろいろイイコトあるんだな。

平成18年に制度がスタートして4年、すでに全国の商工会議所が地域の小規模事業者と連携して、さまざまなプロジェクトを発表しているようすな。

マスター、物知りだなあ。
で、具体的にはどういう支援が受けられるわけ？

資金的なバックアップはもちろん、プロジェクトによってはテレビや雑誌へのPR活動や、困った時にはその道のプロを紹介してくれるとか…。柔軟にきめ細かくサポートしてくれるようすですぞ。そうそう、いま開催中の「ギフトショー」への出展も、支援策のひとつですな。

ギフトショーといえば全国から目利きのバイヤーがぞろぞろ集まってくるイベントだよ。アピールのチャンスじゃん！

確かに、それなら地方の小規模事業者でも、全国をターゲットにした特産品や観光資源開発に挑戦しやすい。

やっぱり商工会議所って中小企業の味方なんだな！

感心してる場合かよ、オレたちもここはひとつ、商工会議所の支援を受けて、このまちならではの特産品開発にでも挑戦しようぜ。

よし！だったら、キミンちの裏山のキノコを使った商品開発なんはどうよ？

ダメダメ！
毒キノコばっかだし〜。

じゃ、ウチの裏庭に生い茂っているドクダミ！あれをどうにか商売にできないかね？

なんか発想が貧しいんだよなあ。

ホッホッホ、観光客誘致策や工芸品とか、食品以外にも選択肢はたくさんあるんですぞ。

「feel NIPPON」のキャッチフレーズは「新しい食・旅・そして技」というくらいですからな。

なるほど、ワザといえば、うちの嫁のプロレスのワザの切れはスゴイぜ！

無理にボケてんじゃねえ！

ちなみに、最近うちのお店でも取り扱いをスタートしたこのスイーツも、feel NIPPONの支援を受けて発表されたもののひとつなんですよ。昨年のギフトショーで見つけて、すっかり気に入って仕入れてみたんですがな。

おお、うまそう！

よかったら、おひとついかがですか？

え、おごり？

マスター、ごちそうさま！

いやいや、お代はきちんといただきますすとも！

なんだよ、ケチくさいな、サービスじゃないのかよ！

うちも商売ですからな。

とにかく一度、商工会議所に相談に行かれた方がよろしいですぞ。商売のネタが見つかりますから、ホッホッホ。





TOP SECRET 商工会議所のヒミツ



それは「feel NIPPON」

商工会議所が地域資源を活用したさまざまな取り組みを支援する「feel NIPPON」。
このプロジェクトから、すでに372の特産品や観光振興策が生まれていることをご存知ですか？
もしかすると、次はあなたの地域の番かもしれませんよ。



商工会議所を知ってもらうキャンペーン



詳しくはお近くの商工会議所へ。